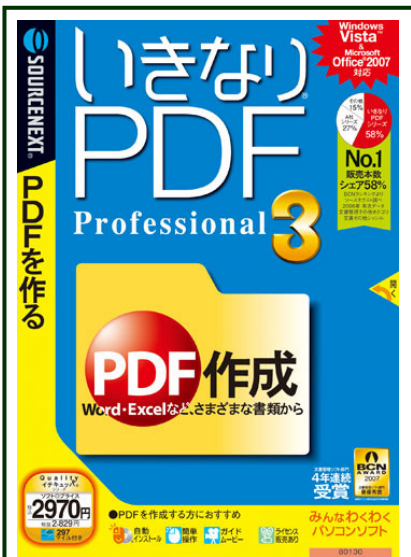


Technical Note テクニカルノート No.TN-57 '08-09-10

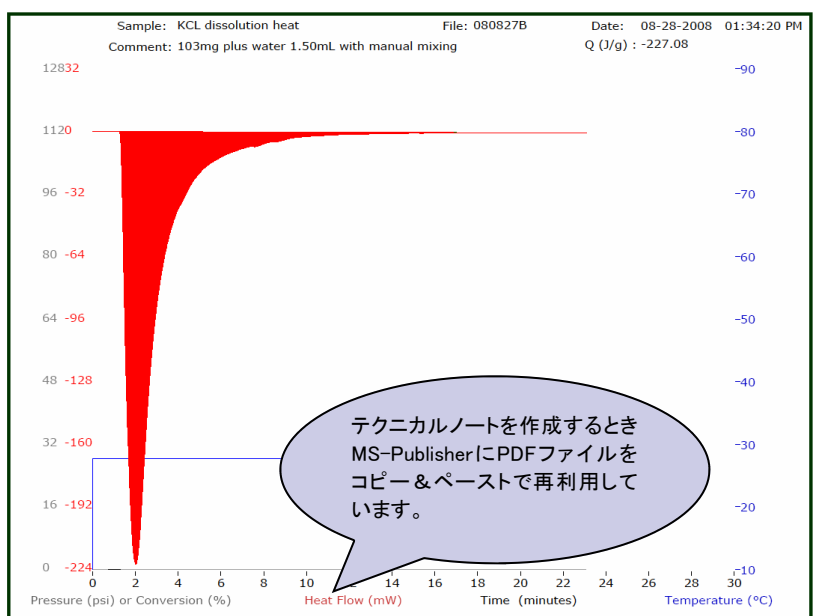
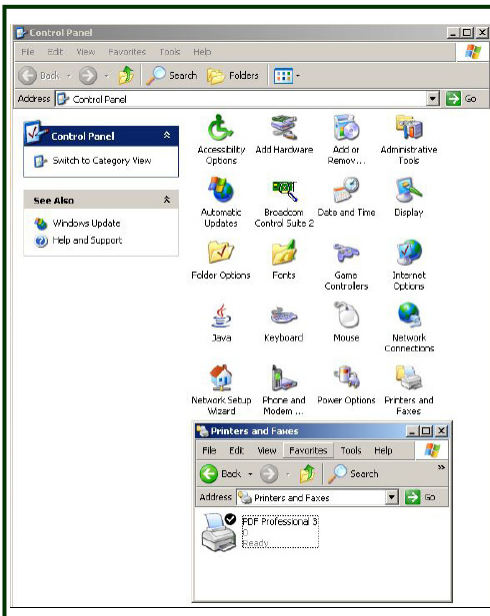
Title: WinCRC-Turboの解析結果をPDFで出力する



SuperCRCの測定データを解析した後、プリンタで必ずプリント出力します。なぜならWinCRCの解析結果は保存することができないからです。測定結果をA4の紙に印刷する代わりにPDFファイルとして出力し、PDFファイルとして測定結果を保存しておけば、いつでも測定結果を出力したり、ワードやパワーポイントに測定結果を貼り付けることができます。測定結果をPDFファイルとして出力するにはプリンタ・ドライバーの代わりに、Adobe・AcrobatのようなPDF作成ソフトウェアをSuperCRCのPCにインストールします。難点はAdobe・Acrobat 9 standardの価格が3~4万円であり、インクジェット・プリンタよりもはるかに高価格です。



日本語Windows環境で使用する低価格のPDF作成ソフトウェアが登場し、価格はAdobeのAcrobatに比較すると1/10です。SuperCRCのWinCRC2000やWinCRC-Turbo ソフトウェアは英文Windowsで動作しています。そこに日本語Windows向けに開発されたPDF作成ソフトウェアをインストールした場合、PDFファイルとして出力できるでしょうか？例えばソースネクストの“いきなりPDFプロフェッショナル3”の日本語ソフトウェアが英文Window上で正常動作をするのか？文字化けして操作しにくいことがないのか？ **結論としては問題はありません。**ひらがな表示部が文字化けしていますがその部分を“Rename”して、“PDF3 Pro” など適当に名前を書き換えれば良いのです。いきなりPDFプロフェッショナル3の日本語のマニュアルは英文Windows上でも正しく日本語のフォントで表示されます。右下の画面のように“コントロールパネル”の“プリンタとFAX”のところに“PDF Pro3”というPDFファイルを作成するプリンタ・ドライバーを設定すればPDFファイルとして保存できます。プリントアウトしたいときこのPDFファイルをUSBメモリーに保存してプリンタが接続されたPCからプリントアウトします。



このように安価なPDF化ソフトウェアでもAdobe Acrobatと同様に測定結果をPDFファイルにすることができます。装置の設置スペースにプリンタをセットしなくても済むので作業スペースが広く使えます。